

2006年8月1日

会社名 第一三共株式会社
代表者 代表取締役社長 庄田 隆
(コード番号 4568 東証・大証・名証各第1部)
問合せ先 執行役員コーポレートコミュニケーション部長 高橋利夫
(TEL: 03-6225-1126)

モノクローナル抗体ニモツズマブの日本における開発および販売権の取得について

弊社の100%子会社である第一製薬株式会社(社長、森田清 以下、第一製薬)は、YM BioSciences Inc.の子会社である CIMYM Biosciences Inc. (以下、CIMYM 社)と、同社が有するモノクローナル抗体ニモツズマブの日本における独占的な開発ならびに販売に関する契約を締結いたしましたので、お知らせします。

本契約により、第一製薬は CIMYM 社に一時金として1450万米ドルを支払います。さらに、適応ごと、定められたステージごとにマイルストーンを支払います。

ニモツズマブは、Epidermal Growth Factor 受容体(EGFR)に対するヒト化モノクローナル抗体であり、CIMYM 社及びその関係会社や提携先によりキューバ、欧州、カナダ、インド、中国、南米において癌領域で開発中です。

今後第一製薬は、日本における標的癌腫を検討した上で、臨床試験を開始する予定です。

以 上

<YM BioSciences 社概要>

- ・ 名 称 : YM BioSciences Inc.
 - ・ 社 長 : David Allan
 - ・ 所在地 : カナダ オンタリオ州 ミシサウガ市
 - ・ 主業務 : 製品導入し、臨床開発を含め商業化を実施する企業
- URL: www.ymbiosciences.com/

<ニモツズマブの概要>

ニモツズマブは、細胞の成長因子の一つである Epidermal Growth Factor Receptor (EGFR、上皮細胞成長因子の受容体) に対するヒト化モノクローナル抗体です。EGFR に結合し、癌細胞の細胞分裂を止めます。癌細胞は成長因子の刺激を受けて細胞分裂を繰り返しますが、成長因子が癌細胞に結合する受容体をふさぐことで細胞分裂を止めることができます。ニモツズマブは EGFR をもった癌に効果を示すことが期待されます。